

問題文に与えられた「よい文字列」がみたす条件を箇条書きの上から順に i), ii), iii) とおく。 $l = \text{lcm}(N, M)$ において、「よい文字列」が存在するならば $|X| = l$ のときに存在することを示す。

よい文字列が存在するとき、これを X' とおくと、 $|X'|$ は N でも M でも割り切れるから、 $|X'| = kl$ なる非負整数 k が存在する。

$NM = \text{gcd}(N, M) \times \text{lcm}(N, M)$ により、

$$\frac{l}{N} = \frac{M}{\text{gcd}(N, M)} \quad (= M' \text{ とおく})$$

$$\frac{l}{M} = \frac{N}{\text{gcd}(N, M)} \quad (= N' \text{ とおく})$$

であるから、 M' と N' は互いに素である。 M', N' を用いて条件 ii), iii) を表すと、

X' の $1, kM' + 1, 2kM' + 1, \dots, (N - 1)kM' + 1$ 番目の連結は S

X' の $1, kN' + 1, 2kN' + 1, \dots, (M - 1)kN' + 1$ 番目の連結は T

となる。

文字列 S, T をなす文字の位置、すなわち $1 \leq i \leq N - 1, 1 \leq j \leq M - 1$ に対する $(i - 1)kM' + 1, (j - 1)kN' + 1$ の値をそれぞれ M', N' で割った余りがすべて 1 であることに注意すると、中国剰余定理により、文字の位置は $M'N'$ ごとに唯一つ重なる。